

KAIAブロックチェーン基盤ミニDapp、ローンチ初月で3,500万人のユーザーを突破、アジアのWeb3消費者市場攻攻略に向け第一歩

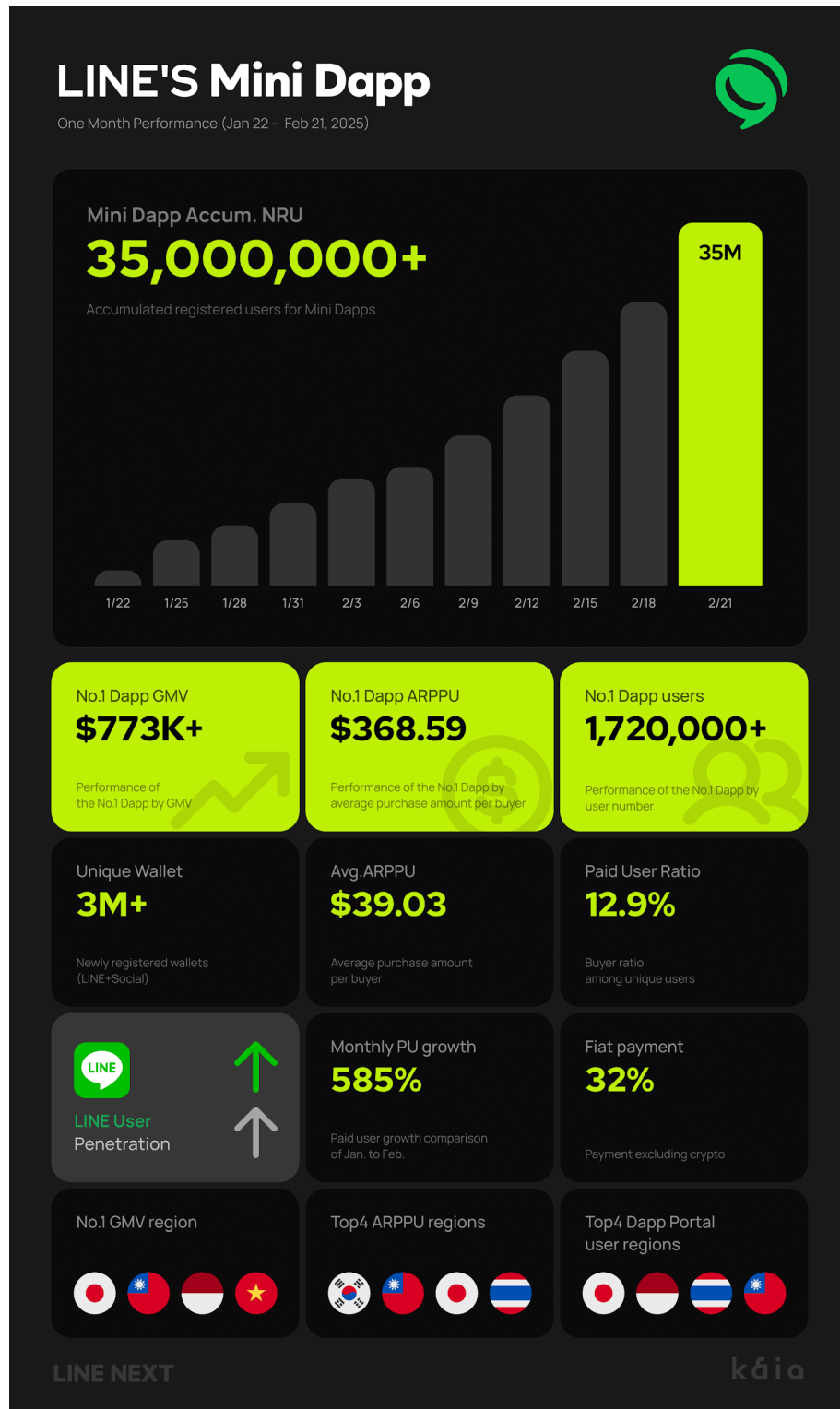
- リリース後、Kaiaブロックチェーン急成長: 月間取引量124%、オンチェーンアクティブAU数252%、新規ウォレット数1,168%増加、アクティブウォレット数で世界第3位のEVM互換ブロックチェーンへ

Kaia-powered Mini Dapps on LINE Ignite Groundbreaking Market Penetration Across Asia

Mar 2025

k&i;a

世界的なレイヤー1ブロックチェーンプラットフォーム「Kaia」の国内外への事業拡大を目的に設立されたKaia DLT Foundation(以下、Kaia財団)は、LINEメッセージャー内で提供されるKaia基盤のミニDapp(Mini Dapp)をLINE NEXT と共にリリースし、わずか1ヶ月で累積ユーザー数3,500万人を突破しました(注1)。リリース初月において、日本、台湾、タイ、韓国を含むアジア主要市場で約3億円(200万ドル相当)のアプリ内(In-app)販売を記録しました(注2)。また、ユーザー1人あたりの平均支出額(ARPPU)は約5,800円(39ドル)、有料ユーザー比率(PUR)は13%に達するなど、商業的な成功を収めています。Kaia財団は、Kaiaエコシステムの拡大をさらに加速させ、今後もより多くのユーザーがブロックチェーン技術を活用できる環境を提供していきます。



さらに、LINEメッセージャー内で多様なミニDappを集約するDappポータル(Dapp Portal)において、300万件以上の新規ウォレットが生成されました。これにより、Kaiaネットワーク全体で約1,168%増加し、これまで737万件以上のウォレットが生成される結果となりました(注3)。

プレスリリース

また、グローバルWeb3データサイエンス企業Flipsideの最新レポートによると、Kaiaはアクティブウォレットアドレス数において、世界第3位のEVM互換ブロックチェーンであると報告されています(注4)。さらに、Kaiaエコシステム内の月間取引量(Monthly Transaction)は124%増加し、2,738万件に達しました。オンチェーンアクティブユーザー(On-chain Active User)数も252%増加し、810万人に達するなど、ネットワークの成長が加速しています。

ミニDappサービスの急成長は、LINEメッセージャーを通じてアジア市場を主要ターゲットとし、利便性の高いWeb3サービスを提供するというKaia財団とLINE NEXTの戦略が成功していることを示しています。グローバル市場調査企業AppsFlyerおよびIMARC Groupの調査によると、アジアの消費者は他地域と比べて約40%多くアプリ内購入を行っており、グローバルなアプリ内購入(In-app Purchase、IAP)市場をリードしています(注5)。



KaiaとLINE NEXTの協業は、Web2とWeb3の技術的融合によるイノベーションを加速させます。Dappポータルは現在、Kaiaを基盤に、暗号資産と法定通貨の両方を活用したハイブリッド決済を支援します。法定通貨の決済分は暗号資産KAIAにバイバック、ビルダーに精算しながらKAIA公式ユーティリティの使用性を確保しています。このハイブリッドモデルは、Web2サービスにおけるF2P(Free to Play)およびアプリ内課金(IAP)モデル

プレスリリース

の強みとデジタル資産の流動性を組み合わせています。これにより、Web3プロジェクトが持続可能な収益構造を実現し、トークン発行イベント(TGE)、取引手数料、トークン価格への依存からの脱却することが期待されています。

LINE NEXT CEO コ・ヨンス コメント

ミニDappがラインメッセージの主要使用国で目立つ成果を見せています。これはWeb3の真のマスアダプションを成し遂げる準備ができたということを証明し、多様なDAppが各トークンの上場を準備するだけに、さらに成長するものと期待しています。

Kaia DLT Foundation Chairman Sam Seoコメント

ミニDappのリリースからわずか1ヶ月で達成した成果は、ブロックチェーンエコシステムがいかに拡張性を強化しながらも収益性のある成長を遂げることができるかの先例を示すものだと考えています。財団はアジアのユーザーに最高のWeb3サービスを提供するため、世界中の優れた開発者やパートナーと引き続き協力していきます。

今年1月22日に最初の32のDAppでスタートしたLINEメッセージ内の「Dappポータル」では、ミニDappプロジェクトが継続的にリリースされています。これにより、LINEモバイルアプリおよびDappポータルのウェブサイト上で、ダウンロード不要で手軽に楽しめるWeb3サービスが提供されています。

(注1) LINE NEXTが提供したミニDappおよびDappポータル関連データ(2025年1月22日～2月21日)に基づく

(注2) 総商品取引額(GMV, Gross Merchandise Volume)データに基づく

(注3) KAIAブロックチェーンの月別オンチェーンデータ(2024年12月22日～2025年1月21日、2025年1月22日～2月21日)に基づく

(注4) Flipsideから抽出したデータ(2025年1月20日～2月19日)に基づく

(注5) AppsFlyerの「New report on global in-app spending habits finds that Asian consumers spend 40% more in apps than the rest of the world」およびIMARC Groupの「In-App Purchase Market Size, Share and Forecast to 2033」を参照

###

LINE NEXT Inc.

LINE NEXT株式会社(LINE NEXT Inc.)は、LINEのWeb3(Web3)プラットフォーム事業の運営を担当するアメリカ法人で、グローバルWeb3エコシステムの構築を目指しています。

KAIAブロックチェーン紹介

KAIA(カイヤ)は、Web3の価値と技術、プロジェクトを解釈し、革新することによって、全世界のユーザーにより便利なブロックチェーンサービスを提供することを目的とした高性能なパブリックブロックチェーンです。KAIAは、2024年に韓国の大手IT企業であるカカオ(Kakao)とLINEが開発したクレイトン(Klaytn)およびフィンシア(Finschia)ブロックチェーンのガバナンスメンバーの統合合意を通じて



LINE NEXT

プレスリリース

設立され、これに基づき2億5千万人以上の潜在的ユーザーを持つアジア最大のWeb3エコシステムを構築しました。KAIAブロックチェーンを活用する全てのユーザーは、Web2のメッセージサービスと同等の速さでWeb3サービスを利用でき、相互接続、創造、協力活動を強化し、それを通じて誰もがエコシステムの貢献者になることができます。

お問い合わせ

Kaia DLT Foundation | PR & Communications Lead

Kevin Kim

kevin.kim@kaia.io